

2021年10月11日
競技委員会

2021年度全日本女子選手権大会出場選手の皆様へ

本大会へのお申込みありがとうございます。

本年度はトラップ種目16名(3組)、スキート種目8名(2組)にて開催を実施する事となりました。

参加人数の確定に伴い、一部実施要項と内容を変更させていただきます。

■定員数確定に伴う時間変更について

下記時間に変更いたします。

10月21日(木)	07:00～→	07:30～	参加選手集合、受付開始
	07:30～→	08:00～	受付終了後、開会式
	08:30～→	09:00～	トラップ 競技開始
	08:30～→	09:00～	スキート 競技開始

※詳細は添付タイムテーブルをご参照ください。

■前日(水曜日)公式練習料金

利用料金は通常営業料金通りです。

※料金は当日射撃場受付にてお支払いください。

■使用クレー

予選レギュラークレー、ファイナルはパウダークレーを使用いたします。

■競技ルール(トラップ・スキート種目共通)

ISSFルールに則り運営します。

3ラウンド75個撃ち予選終了後、上位6名がファイナルズへ進出。

※昨年同様ファイナルズは簡易ではなく、全日本と同じ形式で執り行います。

予選3R終了後、同点の選手がいる場合は、ファイナル6名に残る選手を決めるため、シュートオフ(競射)を行う。1～6位以内で同点の場合はビブナンバーを決めるシュートオフ(競射)を行う。

◆トラップ

3ラウンド(75ターゲット)の予選を行い

↓

上位 6 人がファイナルに進み、以下のように競技を進める。

ファイナル：6 人（合計 50 ターゲット）

- ① ファイナルは、1 ショットにて行う。
- ② 6 人で 25 ターゲット撃ちを行い、最下位 1 人が敗退する。
- ③ その後は 5 ターゲット撃つごとに 1 人が敗退。これをブロンズメダルが決まるまで繰り返す。
- ④ ゴールドメダルマッチについては、10 ターゲット撃つことで決定する。

◆スキート

3 ラウンド（75 ターゲット）の予選を行い

↓

上位 6 人がファイナルに進み、以下のように競技を進める。

ファイナル：6 人（合計 60 ターゲット）

- ① 6 人で 20 ターゲット撃ちを行い、最下位 1 人が敗退する。
- ② その後は 10 ターゲット撃つごとに 1 人が敗退。これをブロンズメダルが決まるまで繰り返す。
- ③ ゴールドメダルマッチについては、10 ターゲット撃つことで決定する

ファイナルは同点の場合、ピブナンバーの上位者が勝ち残る。

1 位、2 位が同点の場合はシュートオフ（競射）を行い勝者を定める。

■賞典内容

表彰（トラップ・スキート種目共通）

優勝者へ 10 万円分装弾券、優勝カップを授与

第 1～3 位入賞者へ表彰状・メダル・花束を授与

※全員に参加賞を配布

■開会式、表彰式・閉会式会場

クレー管理棟 2 階 大会議室にて執り行います。

■車でお越しの選手へ

駐車場ご利用について

トラップ射場、スキート射場の駐車場をご利用願います。

■施設利用について

1. 休憩室

管理棟 2 階 大会議室を選手に開放いたします。

但し、3 密を避けるためテーブル間の間隔を開け、使用制限にて可能と致します。

※屋外または、自家用車での休憩をお願いせざるを得ないことをご理解願います。

2. 食堂

一般営業は、いたしません。

3. ロッカー

使用可能（窓開放が条件）。

（数に限りがあります）

■その他

大会期間中、運営側の判断で競技継続が危険と判断した場合は大会を中断、中止（競技会途中の成立を含む）する場合がありますことをご了承願います。

主催者が記録として写真や動画の撮影を行います。これらの素材は、後日、記録集作成、広報活動に使用し、またメディア等の取材があった際には、画像掲載、映像放映される場合がありますので、予めご了承ください。

■新型コロナウイルス感染拡大防止のお願い

1. 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事

①体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

②同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

③過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

※大会初日受付時に非接触体温計による測定を実施いたします

2. マスクを持参すること（射撃競技を行っている時、食事以外はマスクを着用すること）

3. 大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと

4. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること

5. 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること

6. 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと

7. 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

8. 大会の前後の選手間同士のミーティングや懇親会等においても三つの密を避けること

※上記以外にも各自感染拡大防止のために必要な取組を実施願います。

大会期間中、運営側としては新型コロナウイルス感染防止に関し出来る限りの対応を行いますが、参加される選手の皆様におかれましては、ゼロリスクは無いということをご理解いただいた上で、「自己責任」によるご参加をお願いいたします。

協会としましては万一新型コロナウイルスに感染した場合、かかる責任を負いかねますのでご了承ください。

■観戦者事前申請について

既にご案内済の『大会運営基本方針』に基づき、大会当日各選手応援のための「家族・友人」の大会観戦を希望される選手は、別紙『観戦者事前申請書』に必要事項をご記入の上、10月17日（日）までに本部事務局にFAXをお願いいたします。当日は「サポーターカード」を着用いただく予定です。

※必ず事前申請をお願いいたします。当日対応は出来かねますのでご注意ください。

■検温の実施について

前日練習時は射場受付にて検温を実施いたします。（通常営業時と同じ）

大会当日は、選手受付時7:30に検温を行います（クレー管理棟1階予定）。まず非接触型体温計で検温させていただき、37.5℃以上を数回連続計測した場合はその場で居住地にお帰りいただきます。

また、非接触型体温計で37.0～37.4℃を記録した場合は、接触型電子体温計（日本製）を使用し再検温していただきます。その結果、37.0～37.4℃を再度記録した場合は、微熱がある＝コロナ感染の疑いがあると判断して、その場で居住地にお帰りいただきます。いずれも棄権扱いとさせていただきます。（あらかじめ平均体温が高めの方は事前にご連絡ください）

※全日本女子選手権大会 当日の観戦者（事前申請済）検温について

観戦者は出場選手と一緒に受付にお越しくください。

検温の判定基準は上記選手と同じ内容です。

■一週間前事前検温シートの提出について

今回も本部公式大会で実施している一週間前事前検温シートの提出をご提出いただきます。各自体調管理には十分ご注意ください、体調がすぐれない方や感染の兆候が表れた方は、自主的に参加辞退をお願いいたします。

★応援観戦者も同様に「一週間前事前検温シート」をご提出していただきますので、別紙観戦者用検温シートを選手よりお渡し願います。

提出物の確認

事前に提出が必要なモノ

- ① PCR 検査キット (対象者のみ)・・・10月14日(木)までにご指定住所に郵送します

『必ず郵送されたPCR検査キットの説明書を良くお読みください』

全日本女子選手権大会10月21日(木)に参加する選手は、前日公式練習20日(水)から72時間遡り、17日(日)午前中に検体を採取して郵便局に持ち込むか、ポストに投函してください。

※17日中にポストの回収があるかを必ずご確認ください。19日(火)夕方までに検査結果(陰性/陽性)通知書が事務局にメールで届く予定です。

検査結果が陽性の選手には、即時伝達し出場を辞退していただきます。

- ② 観戦者事前申請書 (観戦者を伴う者のみ)

別紙『観戦者事前申請書』に必要事項をご記載いただき、本部事務局に必ず事前(10月17日(日))までにFAX願います。※観戦者用サポーターカードを作成して当日お渡しする予定です。

大会当日朝受付時に必要なモノ

- ① 一週間前検温シート【選手用】【観戦者用】

※応援観戦者を同行する場合は観戦者にも選手より検温記録を依頼していただき当日ご持参ください。(添付で不足の場合はお手数ですがコピー願います)

- ② 新型コロナウイルス感染防止チェックシート【選手用】【観戦者用】

※応援観戦者を同行する場合は観戦者にも選手よりチェックシート記載を依頼していただき当日ご持参ください。(添付で不足の場合はお手数ですがコピー願います)

以上、不明点などがございましたら、本部事務局までお問い合わせください。